

2009年8月3日

各 位

会 社 名 第一三共株式会社
代 表 者 代表取締役社長 庄田 隆
(コード番号 4568 東証・大証・名証各第1部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 齋 寿明
(TEL:03-6225-1126)

米国におけるオルメサルタン メドキシミル特許侵害訴訟の勝訴について

第一三共株式会社(本社:東京都中央区、以下「当社」)及び当社の米国子会社である第一三共 INC. (本社:ニュージャージー州、以下「DSI」)は、7月30日付で、高血圧症治療剤 Benicar[®]並びにその配合剤である Benicar HCT[®]及び AZOR[®]の有効成分であるオルメサルタン メドキシミルを保護する当社保有の米国特許(以下、本件特許)が有効と認められ、勝訴しましたのでお知らせします。

マイラン社*が、Benicar[®]、Benicar HCT[®]及び AZOR[®]に関して米国食品医薬品局(FDA)に後発品申請を行ったことから、当社は本件特許に基づき米国ニュージャージー州連邦地方裁判所に特許侵害訴訟を提起し、本件特許は2016年4月まで有効であると主張しておりました。この度、同裁判所は当社の主張を認め、本件特許は有効であると判決しました。

当社及び DSI は、今後も引き続き本件特許の保護のために万全な法的対応をはかってまいります。

オルメサルタン メドキシミルは、当社が独自に開発した新規のアンジオテンシン II 受容体拮抗剤で、血圧調整を担うレニン-アンジオテンシン系に作用して血管収縮を抑制する高血圧症治療剤であり、世界50カ国以上で販売されています。

*マイラン インク(本社:米国 ペンシルバニア州)及びその子会社マトリックス ラボラトリーズ(本社:インド)

以 上